
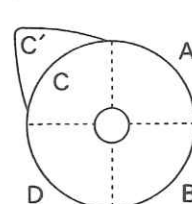
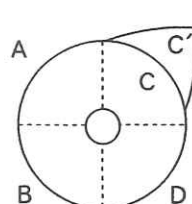


受診日	年 月 日	豊中市乳がん検診記録票		受診票番							
フリガナ 氏名				生年 月 日	西暦	年	月	日 ( ) 歳			
住所	〒 ー 豊中市				電話						

問診票 (記入、または当てはまる項目に○印をつけてください。)

<p>① 今まで乳がん検診や乳腺の診療で次の検査を受けたことがありますか？                  〈マンモグラフィ〉 ない・ある⇒ ( ) 年前                  〈乳腺超音波(エコー)〉 ない・ある⇒ ( ) 年前</p> <p>② 豊胸術を受けたこと、ペースメーカーの装着、VPシャントあるいはCVポートの留置がありますか？                  ない・ある ( )</p> <p style="font-size: small;">※「ある」場合、豊中市乳がん検診は受診できません。医療機関へご確認ください</p> <p>③ 現在妊娠していますか？ はい・いいえ</p> <p>④ 身長 _____ cm 体重 _____ kg 利き腕(右・左・両方)</p> <p>⑤ 月経について 初潮 _____ 歳 閉経 _____ 歳                  ↓閉経していない方                  最終月経( 月 日から 日間) 規則的・不規則</p> <p>⑥ 妊娠歴について 妊娠回数( ) 回                  そのうち出産( ) 回 流・早産( ) 回</p> <p>⑦ 授乳歴について なし・あり(母乳のみ・混合)                  母乳分泌の左右差(なし・あり)</p> <p>⑧ 血縁者の乳がんの有無                  なし・あり(母・祖母・おば・姉・妹・他( ))</p>	<p>⑨ 現在の乳房の症状について                  症状が ない・ある (いつから )</p> <p style="font-size: small;">※しこりなど症状がある場合は豊中市乳がん検診の対象ではありません(痛み症状がある場合は可)ある場合はお答えください</p> <p>1.痛み(右・左) 2.しこり(右・左)                  3.乳房・乳頭変形(右・左) 4.乳頭分泌(右・左)                  5.その他( )</p> <p style="text-align: center;">(右) (左)</p> <p>異常のある部位を                  図内に記入                  してください</p>  <p>⑩ 乳がんの自己触診をしていますか？                  していない・時々する・毎月する</p> <p>⑪ 乳腺の病気になったことがありますか？                  ない・ある(乳腺炎・乳腺症・乳がん・その他)</p> <p style="font-size: small;">※乳腺・乳房の病気で治療中または経過観察の方は、豊中市乳がん検診の対象ではありません。</p> <p>⑫ 現在または過去に、ホルモン療法(避妊薬・更年期治療薬・乳がん術後補助療法など)を使用したことがありますか？                  なし・あり(現在使用中)・あり(過去に使用: _____ 年ごろ)</p> <p>⑬ 婦人科の手術を受けたことがありますか？                  ない・ある( 歳)                  (1.両卵巣摘出 2.片卵巣摘出 3.卵巣の摘出なし)</p>
---	--

乳がん検診視触診所見 検診機関 ( あおき・まるやまクリニック ) 診察医 ( )

乳房の形態	対称・非対称(先天的・後天的) 乳房切除(右・左)	
乳腺の評価	大きさ : 小・中・大(乳腺性・脂肪性)	
	乳腺の硬さ: 軟・中間・硬	
異常所見	なし・あり(右・左)	
	右乳房	左乳房
腫瘍・硬結 大きさ ( ) 形(球・卵・平盤・不整形) 硬さ(軟・硬) 表面(平滑・顆粒状・凹凸) 可動性(良・不良) 境界(明瞭・不明瞭) その他 ( )		
乳頭異常: びらん・陥没 乳頭分泌: 血性・漿液性・乳性 リンパ節腫張(脇窩・鎖骨上) 軟・硬 大きさ( ) その他( )	乳頭異常: びらん・陥没 乳頭分泌: 血性・漿液性・乳性 リンパ節腫張(脇窩・鎖骨上) 軟・硬 大きさ( ) その他( )	
視触診判定	1. 精検不要 2. 要精検 3. 実施なし	

## 乳がん検診を受けられる方へ

乳がんは、日本人女性に最も多いがんの1つで年々増加しており、女性のがん死亡原因の上位に位置しています。

マンモグラフィによる乳がん検診を受診することで早期に乳がんが発見され乳がんによる死亡が減少することが明らかになっています。

乳がん検診は、2年に1回継続して受けることが大切です。ただし、しこりなどの自覚症状がある場合は、乳腺外科などの医療機関を受診してください。

また、定期的に乳房のセルフチェックを行うことも大切です。

なお、ペースメーカーを装着している方や豊胸手術後の方などは受診できません。

定期的に乳腺の疾患で受診中の方は、主治医にご相談ください。

### 【検診の不利益について】

乳がん検診には限界があり、100%乳がんを発見できるわけではありません。

がんがあっても「異常なし」と判定されることがあります。(偽陰性)

また、がんがなくても精密検査が必要と判定される場合もあります。(偽陽性)

検診には、このように不利益を生じることがあります。

### 【検診後の精密検査について】

乳がん検診の結果が要精密検査だった場合は、マンモグラフィの追加撮影や超音波検査、穿刺吸引細胞診(針を刺し、細胞を取って調べる検査)などの精密検査を必ず受けてください。

### 【個人情報の取り扱いについて】

豊中市が行うがん検診では、検診の精度管理のため、精密検査が必要になった方の検査結果や治療の受診状況などを市と検診実施機関と精密検査実施機関で共有します。

また、精密検査の受診状況について市からご連絡させていただくことがあります。

ご理解とご協力をお願いいたします。

### 【重複受診等について】

本市乳がん検診の受診間隔は2年に1回です。同一年度内の重複受診や、対象年度外の受診が判明した場合は、検診にかかる費用を全額負担していただきます。ご注意ください。